

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

S 状結腸・直腸がんに対する下腸間膜動脈周囲リンパ節郭清に関する検討

1. 研究の対象

2002年4月1日から2017年12月31日までの間に、当院の消化器外科で進行S状結腸癌・直腸癌切除手術を受けた方

2. 研究実施期間

機関の長の許可日 から 2024年3月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的：下記の診療情報等を利用し、至適な治療・予後改善について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において進行S状結腸癌・直腸癌切除手術を受けた方で、研究者が診療情報をもとに治療法(下腸間膜動脈周囲リンパ節郭清)と予後について関係を分析します。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し、使用させていただきますが、氏名、生年月日等のあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：該当なし
- ・ 診療情報等：年齢、性別、診断名、治療内容、採血検査結果、腫瘍マーカー（CEA/CA19-9）、画像診断結果、術式、周術期情報、術後合併症、無再発生存期間、全生存期間

5. 情報の提供先・提供方法

情報の提供なし

6. 研究組織

研究代表者

東海大学医学部外科学系 消化器外科学 教授 向井正哉

共同研究機関および研究責任者名

東海大学医学部附属八王子病院 消化器外科 教授 向井 正哉

東海大学医学部附属東京病院 消化器外科 准教授 田島 隆行

7. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

8. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 （電話：代表 042-639-1111 内線：5000）

研究責任者 消化器外科 向井 正哉

問い合わせ担当者 消化器外科 向井 正哉